

大阪労働新聞 産兒制限問題

財団法人協調會大阪支所

ピラ

今昔漢

り、總べての罪惡慘害の類出となる。凡ゆる社會問題の解決は人口問題の解決に歸着し、人口問題の解決は所詮産兒制限問題に歸着せねばならぬ。我が安部磯雄先生は我國産兒制限問題に關する最も造詣深き大家である我が研究會はこの大家を聘し其の該博なる蘊蓄を傾倒してもらふことにしたのは聊か苦とする所である。労働者も金持も男も女も此の好機を逸する勿れ。

五日の午前は六臺の自動車て市内に十萬枚のピラを撒きちらし午後七時から日本労働總同盟大阪聯合會の後援て天王寺公會堂に第一回の宣傳講演會を開いた。聴衆者は約千餘名、中にも丸髻の母性や高島田東疑の娘さんも三十名許り混つて居つた。

「産兒制限問題に就て疑問、又は御意見のあるお方は左記のうち何れへてもお越し下さい。」

産兒制限研究會